

(別記様式第3-3号)

科目名	⑥ 老化の理解	時間数	12時間
ねらい (到達目標)	○ 加齢・老化に伴う心身の変化や疾病について、生理的な側面から理解することの重要性に気づき、自らが継続的に学習すべき事項を理解している。		
修了時の 評価ポイント	1 加齢・老化に伴う生理的な変化や心身の変化・特徴、社会面、身体面、精神面、知的能力面などの変化に着目した心理的特徴について列挙できる。 2 高齢者に多い疾病の種類と、その症状や特徴及び治療・生活上の留意点及び高齢者の疾病による症状や訴えについて列挙できる。		
指導の視点			
高齢者に多い心身の変化、疾病等について具体例を挙げ、その対応における留意点を説明し、介護において生理的側面の知識を身につけることの必要性への気づきを促す。			
内容	時間数	講師氏名	
1 老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 (1) 老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 ① 防衛反応(反射)の変化 ② 喪失体験 (2) 老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響 ① 身体的機能の変化と日常生活への影響 ② 咀嚼機能の低下 ③ 筋・骨・関節の変化 ④ 体温維持機能の変化 ⑤ 精神的機能の変化と日常生活への影響	6時間	保坂 友絵	
2 高齢者と健康 (1) 高齢者の疾病と生活上の留意点 ① 骨折 ② 能力の低下と働き・姿勢の変化 ③ 関節痛 (2) 高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点 ① 循環器障害(脳梗塞、脳出血、虚血性心疾患) ② 循環器障害の危険因子と対策 ③ 老年期うつ病症状(強い不安感、焦燥感を背景に、「訴え」の多さが全面に出る、うつ病性仮性認知症) ④ 誤嚥性肺炎 ⑤ 病状の小さな変化に気付く視点 ⑥ 高齢者は感染症にかかりやすい	6時間	福嶋 奈美恵	